

東日本被災地で 聴覚障害者撮影

瑞浪 映画監督・今村さん講演

東日本大震災の被災地こえなかつた3・11で、聴覚障害のある宮城県ろうあ協会長を人々の姿を追うドキュメンタリーを撮影した映画監督今村彩子さん（左）名古屋市の講演会が十二日、瑞浪市総合文化センターであった。

映画は「架け橋 きき 毎日散歩して会う人に



撮影を振り返る今村さん。瑞浪市総合文化センターで

笑顔で手を振る男性を紹介。「いつも会う人がなくて、自分にできなくて地域に溶け込めたら彼は気が付くことできる」と話し「言きた」と振り返った。

瑞浪市社会福祉協議会が毎年催している福祉講演会の一環。市民ら九十人が訪れた。

(秦野ひなた)